

国立医薬品食品衛生研究所 旧庁舎解体工事について（休工のお知らせ）

近隣の皆様には、国立医薬品食品衛生研究所旧庁舎解体撤去工事に対し格段のご配慮を賜りまして厚く御礼申し上げます。

本工事は、平成30年1月をもって移転した国立医薬品食品衛生研究所庁舎跡地を関東財務局に移管するため、原形復旧することを目的として、令和2年度から実施してまいりました。

これまでに、樹木の伐採、建築物の解体・撤去及び汚染土壌の除去対策等を行ってまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響による着工の延期や騒音・振動等を抑制するため慎重に工事を進めてきたことにより、工事の相当な遅れが発生していました。

さらに、陸軍及びGHQ等が利用した古い建物の大量の解体ガラが敷地内の広域に埋設されていることが確認され、8号館の大型の杭の引き抜きにも相当の工期が必要であったことから、令和4年7月時点では当初の計画から約1年の工期延伸を見込んでいました。

その後も多くの地下埋設物が確認されたことにより、さらなる工期延伸の必要性が生じていましたが、これらにより、工期・工事費用ともに当初の計画及び工事契約の範囲で実施することが困難となったため、やむを得ず一旦工事を中断することとし、令和5年度中に必要な調査や準備を行った上で、令和6年度の工事再開を目指すこととなりました。

大変恐縮ではございますが、工事の一時中断につきましてご理解くださいますようお願い申し上げます。

なお、工事中断期間中の敷地管理は、引き続き国立医薬品食品衛生研究所が行います。工事中断期間の粉じん対策（飛散防止剤の散布など）及び降雨による濁水流出防止措置などを適切に行ってまいります。

【工程表】

工 種	令和4年度（予定含む）	令和5年度（休工）	令和6年度（予定）
仮設・準備工等 （仮囲い・伐採・足場）	工事完了後も周辺の囲いは残します。		
建築物解体工 （躯体・基礎・煙突）			次期工事にて8号館の基礎を撤去します。
外構撤去工			次期工事にて外周の擁壁等を撤去します。
埋設物廃棄物分別撤去工		一部試験施工	次期工事にて埋設廃棄物を除去します。
跡地造成工 （造成・砕石敷き均し）			次期工事にて最終造成等を行います。
片付け工			

問い合わせ先

【時間】

9:30～12:00
13:00～17:00
（土日祝日及び年末年始は除きます）

株式会社オオバ 東京支店 （設計・施工監理）

TEL 03-5931-5833

担当 太田・古山

国立医薬品食品衛生研究所

TEL 044-270-6600

担当 小林・北條